人権教育資料センター　人権教育ビデオ一覧（人権課題「ＨＩＶ感染者・ハンセン病患者等」）　　＊■色は29年度選定　　平成30年１月末現在

| 記号 | | ビデオ(DVD)名<br>※（DVD）の表記のないものは、すべてVHS（ビデオテープ）です。 | 企画・制作 | 時間 | 人権課題等 | | | | | | | | | | | | | | | | | 対象 | | | | | | | | 活用例 | 種別 | 内容 | 購入年度 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 女性 | 子供 | 高齢者 | 障害者 | 同和問題 | アイヌの人々 | 外国人 | ＨＩＶ感染者・ハンセン病患者等 | 犯罪被害者やその家族 | インターネットによる人権侵害 | 北朝鮮による拉致問題 | 災害に伴う人権問題 | ハラスメント | 性同一性障害者 | 性的指向 | 路上生活者 | 様々な人権課題 | その他 | 幼児 | 小１・２・３年 | 小４・５・６年 | 中学生 | 高校生 | 大学生・一般 | 教職員 | 保護者 | | | | |
| あ | 36 | あなたの偏見、私の差別～人権に気づく旅～（DVD） | 東映 | 57分 | ○ | | | | | | | ○ | | | | | | | | | ○ | | | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ドキュメンタリー解説 | 人権問題に興味をもつ若者たち４人に集まってもらいました。彼らが気付き、体験し、感じたことは、まさに人権に向き合うための旅とも言えます。４人の中で深まっていく議論とそれぞれの意見は、人権問題を考えるための確かな手がかりになるはずです。 | 24 | |
| え | 12 | エイズウイルスに感染した子供と共に学ぶ | 東京書籍 | 50分 | | | | | | | | ○ | | | | | | | | | | | | | | | ○ | ○ | ○ | | ドキュメンタリー | ジョナサンや彼の通う小学校の先生や友達、保護者へのインタビューを通してＰＷＡ（Person with AIDS：エイズウイルス感染者)との共生の在り方を考えます。 | 20 | |
| え | 14 | ＨＩＶ/エイズってなに？<br>ＨＩＶと共に生きて編（DVD） | 十勝毎日新聞社 | 85分 | | | | | | | | ○ | | | | | | | | | | | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ドキュメンタリーアニメ | ＨＩＶ/エイズを取り巻く国際的な社会環境について、ボランティア団体の活動や、陽性者・支援者へのインタビューを交え、解説しています。実写映像、ＣＧ、アニメーションを交えたバリエーション豊かな映像表現で、難しくなりがちな社会問題を、分かりやすく説明しており、小学生高学年から高校生まで、どの年齢層にも対応できます。 | 25 | |
| か | 16 | 風の舞 | 製作／映画「風の舞」製作委員会　東京シネ・ビデオ株式会社 | 60分 | | | | | | | | ○ | | | | | | | | | | | | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ドキュメンタリー | １２歳でハンセン病を発病し、瀬戸内海の小島に隔離された詩人の塔和子さんの詩をモチーフに、真摯に今を生きている元患者さんたちの思いと、ハンセン病強制隔離の「歴史と今」を見ていくものです。 | 17 | |
| く | 8 | 栗生の園に生きた証<br>～みんなのために～（DVD） | 群馬県社会福祉会ハンセン病福祉研究委員会 | 30分 | | | | | | | | ○ | | | | | | | | | | | | | ○ | ○ | | | | | ドキュメンタリー解説 | 群馬県における栗生の園でも、ハンセン病に対する正しい知識の普及啓発による偏見・差別の解消及び患者・元患者の名誉回復を図ることが求められています。ハンセン病についての説明と語り部活動に取り組んでいるハンセン病の回復者が自らの体験を語ります。 | 27 | |
| こ | 44 | 国立ハンセン病資料館語り部活動　平沢保治さん講演小学生中学年編（DVD） | 国立ハンセン病資料館 | 33分 | | | | | | | | ○ | | | | | | | | | | | ○ | ○ | | | | ○ | | | 講演 | 国立ハンセン病資料館は、ハンセン病に対する正しい知識の普及啓発による偏見・差別の解消及び患者・元患者の名誉回復を図ることを目的として開館しました。語り部活動は、ハンセン病の回復者が自らの体験を一般市民へ語りかける場として設けられました。このDVDは平沢保治さんによる小学生中学年を対象にした講演を収録したものです。 | 23 | |
| こ | 45 | 国立ハンセン病資料館語り部活動　平沢保治さん講演小学生高学年編（DVD） | 国立ハンセン病資料館 | 36分 | | | | | | | | ○ | | | | | | | | | | | | ○ | | | | ○ | | | 講演 | 国立ハンセン病資料館は、ハンセン病に対する正しい知識の普及啓発による偏見・差別の解消及び患者・元患者の名誉回復を図ることを目的として開館しました。語り部活動は、ハンセン病の回復者が自らの体験を一般市民へ語りかける場として設けられました。このDVDは平沢保治さんによる小学生高学年を対象にした講演を収録したものです。 | 23 | |
| こ | 46 | 国立ハンセン病資料館語り部活動　平沢保治さん講演中学生編（DVD） | 国立ハンセン病資料館 | 30分 | | | | | | | | ○ | | | | | | | | | | | | | | ○ | | | ○ | | 講演 | 国立ハンセン病資料館は、ハンセン病に対する正しい知識の普及啓発による偏見・差別の解消及び患者・元患者の名誉回復を図ることを目的として開館しました。語り部活動は、ハンセン病の回復者が自らの体験を一般市民へ語りかける場として設けられました。このDVDは平沢保治さんによる中学生を対象にした講演を収録したものです。 | 23 | |
| こ | 51 | 国立ハンセン病資料館語り部活動<br>平沢保治さん講演　教員編～命と心と平和の教育を～（DVD） | 国立ハンセン病資料館 | 44分 | | | | | | | | ○ | | | | | | | | | | | | | | | ○ | ○ | ○ | | ドキュメンタリー解説 | 国立ハンセン病資料館はハンセン病に対する正しい知識の普及啓発による偏見・差別の解消及び患者・元患者の名誉回復を図ることを目的として開館しました。語り部活動は来館した団体見学者を対象とした啓発活動の一つです。ハンセン病の回復者が自らの体験を一般市民へ語りかける場として設けられました。このDVDは平沢保治さんによる教員を対象にした講演を収録したものです。 | 26 | |
| こ | 58 | こんにちは　金泰九（キム テグ）さん（DVD） | 映学社 | 25分 | | | | | | | | ○ | | | | | | | | | | | | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | ドキュメント | 現在、ハンセン病に対する差別を生き抜いてきた人々は、高齢化しています。福山市の盈進中学高等学校ヒューマンライツ部は長島愛生園を訪問し続けている中、同部所属の後藤さんが書いた”ハンセン病から学んだこと”についての作文が、中学生人権作文コンテストで法務大臣賞を受賞しました。本作品では、その作文の内容を映像化し、ハンセン病に関わる人権侵害の歴史を繰り返さないよう、強く訴えかけます。 | 28 | |
| し | 26 | 人権ってなあに⑦（ﾒｯｾｰｼﾞ篇ﾊﾟｰﾄ２）「あなたへのメッセージ PART２」 | 企画／神奈川県人権センター<br>制作／アズマックス | 44分 | | | | | | | | ○ | | | | | | | | | ○ | | | | | | ○ | ○ | | | メッセージ | 人権について、各々の視点から、東ちずる・川田龍平・星野昌子・白井貴子ら５人の著名人が語るメッセージ集です。 | 15 | |

| 記号 | | ビデオ(DVD)名<br>※（DVD）の表記のないものは、すべてVHS（ビデオテープ）です。 | 企画・制作 | 時間 | 人権課題等 | | | | | | | | | | | | | | | | | | 対象 | | | | | | | | 活用例 | 種別 | 内容 | 購入年度 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 女性 | 子供 | 高齢者 | 障害者 | 同和問題 | アイヌの人々 | 外国人 | HIV感染者・ハンセン病患者等 | 犯罪被害者やその家族 | インターネットによる人権侵害 | 北朝鮮による拉致問題 | 災害に伴う人権問題 | ハラスメント | 性同一性障害者 | 性的指向 | 路上生活者 | 様々な人権課題 | その他 | 幼児 | 小1・2・3年 | 小4・5・6年 | 中学生 | 高校生 | 大学生・一般 | 教職員 | 保護者 | | | | |
| し | 27 | 人権ってなあに⑧<br>（AIDS篇）<br>「風よ　雲よ　伝えてよ」　HIV/AIDSと共に生きる | 企画／神奈川県人権センター<br>制作／アズマックス | 38分 | | | | | | | | ○ | | | | | | | | | | | | | | ○ | ○ | | | | | ドキュメンタリー | 先進国で、ＨＩＶ感染者の増加を続ける唯一の国、日本。ＨＩＶ／ＡＩＤＳに対する無理解や偏見の裏で、若者の感染者が急増している。ＡＩＤＳの正しい知識の普及や啓発を通して、根深い差別と闘う人々や感染者…様々な立場を通して、共生の在り方を探ります。 | 15<br>16 | |
| し | 28 | 人権に向き合うための６つの素材<br>～街に暮らしにあなたのとなりに～ | 企画／東京都教育委員会<br>制作／東映 | 27分 | ○ | | ○ | ○ | ○ | | | ○ | ○ | | | | | | | | | | | | | ○ | ○ | ○ | | | | ドラマ | どこにでもありそうな家族の会話をミニドラマで再現し、私たちの身の回りに起こる人権問題を提示します。問題の背景や立場の異なる人々の思いをドキュメンタリーやインタビューで伝え、人権とは何かを考えます。 | 15 | |
| し | 42 | 人権と向きあう<br>ー違いを認めあうために一 | 東映 | 28分 | | | | ○ | ○ | | ○ | ○ | | | | | | | | | | | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | | ドキュメンタリー | 現存する人権にかかわる問題を知り、人権に向き合うきっかけになることを目指し、違いという言葉をキーワードにして展開しています。「障害がある人」「外国人」「ハンセン病」「部落問題」について取り上げているドキュメンタリーです。 | 18 | |
| そ | 10 | その人権問題わたしならどうする？「会社編」<br>（DVD） | 株式会社ドラコ | 45分 | | | | ○ | | | | ○ | | | | | ○ | | | | | | | | | | ○ | | | ○ | | ドラマ | この作品は、様々な人権問題を通して、もしも登場人物の立場になったら自分はどうするかを考える、視聴者参加型の人権学習映像です。<br>内容（セクシュアル・ハラスメント、パワー・ハラスメント、精神疾患、発達性障害、HIV）、指導の手引き付。 | 28 | |
| た | 15<br>16 | 対応する際に知っておきたいこと<br>地域におけるＨＩＶ陽性者の支援（DVD） | 特定非営利活動法人ぷれいす東京 | 123分 | | | | | | | | ○ | | | | | | | | | | | | | | | ○ | | | | | 解説 | HIV/エイズに関する理解を促進するための学習DVDです。１．基本情報「性の健康と権利」「HIV/エイズの医学的基礎知識」「HIV陽性者の生活と社会参加」についての解説、２．インタビューとして、服薬をしながら働くHIV陽性者や、HIV陽性者を採用した企業担当者のインタビュー、地域との連携として専門家らによる講義が収録されています。 | 23 | |
| な | 8<br>10<br>11 | 内藤剛志の中学生トークライブ | 企画／法務省人権擁護局、人権教育啓発センター<br>製作／岩波映像 | 30分 | | | | ○ | | | | ○ | | | | | | | | | | ○ | | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | | ドキュメンタリー | 平成13年に発表された全国中学生人権作文コンテスト入賞作品を紹介するとともに、集まった中学生たちによるトークが展開されています。 | 18<br>19 | |
| は | 11 | ハンセン病ー剥奪された人権 | 東映 | 25分 | | | | | | | | ○ | | | | | | | | | | | | | | | ○ | ○ | ○ | ○ | | ドキュメンタリー | この作品では、現在も国立のハンセン病療養所に暮らす人々、院長及び関係者の証言を取材し、ハンセン病隔離の不幸な歴史と現在の状況を描きます。そして、現代に生きる私たちが、考えなければならない人権意識を問います。 | 14 | |
| は | 13 | ハンセン病　今を生きる | 共和教育映画社 | 49分 | | | | | | | | ○ | | | | | | | | | | | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | | ドキュメンタリー | 石田さんの70年の人生を通して、ハンセン病であるがために親と別れ、強制的に隔離された苦難の60年の歴史を愛生園の協力を得て完成したドキュメンタリーです。 | 18 | |
| は | 29 | ハンセン病を正しく理解するために<br>（DVD） | ハンセン病の正しい理解を進める普及啓発事業実行委員会 | 合計186 | | | | | | | | ○ | | | | | | | | | | | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | | ドキュメンタリー<br>解説 | ハンセン病が医学の進歩で「治癒する病」になってから久しいです。岡山県の長島愛生園、邑久光明園の入所者が待ち望んだ「人間回復」の象徴・邑久長島大橋が島と本土を結びました。一世紀にわたり患者やその家族を苦しめてきた「らい予防法」は廃止され、国もかつての隔離政策の過ちを認めました。残る課題は、ハンセン病を正しく理解することで、人々の心に残る偏見や差別をなくすことを伝えています。 | 26 | |
| ひ | 18 | ひいらぎとくぬぎ<br>ー多磨全生園 人権の森ー<br>（DVD） | 東村山市<br>多磨全生園入所者自治会 | 39分 | | | | | | | | ○ | | | | | | | | | | | | | | ○ | ○ | ○ | ○ | | | ドラマ<br>解説 | 東村山市には、東京で唯一の国立ハンセン病療養所「多磨全生園」があります。ハンセン病はかつて不治の病と恐れられ、入所者の方々は過酷な差別と国の強制隔離政策による筆舌に尽くし難い苦痛を受けてきました。このハンセン病の歴史・人権の歴史とともにある約3万本の豊かな緑、共同生活を営んできた寮や館、神社、納骨堂などの歴史的価値を持つ建造物や史跡、ハンセン病資料館、これらすべてをハンセン病記念公園「人権の森」として保全・保存し後世に残し伝えるため、また、療養所の地域開放を実現することを目的とした将来構想として、入所者自治会と東村山市は「人権の森構想」を掲げ、この構想の実現に向けて取り組んでいます。 | 27 | |

| 記号 | | ビデオ(DVD)名<br>※（DVD）の表記のないものは、すべてVHS（ビデオテープ）です。 | 企画・制作 | 時間 | 人権課題等 | | | | | | | | | | | | | | | | | | 対象 | | | | | | | | | | | 活用例 | 種別 | 内容 | 購入年度 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | 女性 | 子供 | 高齢者 | 障害者 | 同和問題 | アイヌの人々 | 外国人 | ＨＩＶ感染者・ハンセン病患者等 | 犯罪被害者やその家族 | インターネットによる人権侵害 | 北朝鮮による拉致問題 | 災害に伴う人権問題 | ハラスメント | 性同一性障害者 | 性的指向 | 路上生活者 | 様々な人権課題 | その他 | 幼児 | 小１・２・３年 | 小４・５・６年 | 中学生 | 高校生 | 大学生・一般 | 教職員 | 保護者 | | | | | | | |
| ふ | 1 | ファースト・ステップ | 企画／東京都教育委員会<br>制作／毎日映画社 | 27分 | | | ○ | ○ | ○ | | ○ | ○ | | | | | | | | | | | | ○ | ○ | ○ | | | ○ | | | | | ○ | ドキュメンタリー | 青少年が様々な体験を通して、人権について学習している姿を紹介します。案内役の、日本ユニセフ協会大使として活躍しているアグネス・チャンさんは、自身の体験に照らして、熱心に人権の大切さを説いています。そして「Your first step.　楽しみにしています。」と結んでいます。 | 11 | |
| み | 7 | みんなちがってみんないい | 企画・制作／世界人権宣言５０周年記念事業実行委員会 | 30分 | | | | ○ | ○ | | | ○ | | | | | | | | | | ○ | | | | | | ○ | | | | | | | ドキュメンタリー | 世界人権宣言５０周年を記念して、東京都と区市町村が一体となって制作に取り組んだものです。国連高等弁務官メアリー・ロビンソンを始めとする８人が様々な人権について語りかけます。人権全般の他、障害者、ＨＩＶ感染者、同和問題等が取り上げられています。 | 2 | |
| み | 16 | 未来への虹<br>ーぼくのおじさんは、ハンセン病ー | 企画･製作／法務省人権擁護局、(財)人権教育啓発推進センター | 30分 | | | | | | | | ○ | | | | | | | | | | | | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | | ○ | アニメ | ハンセン病元患者の平沢保治さんは、この作品の中で、これからの未来を担う子供たちに、差別の痛みや苦しみ、帰りたくても帰れないふるさとへの想い、そして「人権」の大切さを語りかけています。 | 18 | 人権教育プログラム（平成21年3月）65ページ |
| み | 17 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| み | 21 | 未来への虹<br>ーぼくのおじさんは、ハンセン病ー（DVD） | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 21 | |
| | 34 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 29 | |